

## 小児がんなど病気と向き合う子どもたちの“新たな居場所”づくり ～メタバースでライブビューイング！？～

毎年2月15日は、世界中で小児がんへの理解と支援を呼びかける日です。

小児がんとは、小児期（一般的に15歳未満）にかかるさまざまな「がん」の総称で、年間で小児がんと診断される人数は、全国で約2,000人、市内では約50人です。

横浜市では、小児がんなどの病気と向き合う子どもたちが、安心して過ごせる“新たな居場所”づくりとして、メタバース空間を活用した交流事業を展開しています。

このたび、地方独立行政法人神奈川県立病院機構 神奈川県立こども医療センターと公益社団法人かながわ健康財団が主催する「小児がん啓発イベント」に合わせ、イベント会場での参加が難しい方でも、メタバース空間上で会場の雰囲気を体感できるような交流会を開催します。

### 1 交流会第4弾 ～メタバースでライブビューイング！？～

(1) 開催日時

令和8年2月14日（土）12：00～13：30

(2) 対象者

小児がん等の病気と向き合う子どもたち

(3) 参加方法

自宅や病院・施設からのオンライン参加



【参加はこちらから】

※事前申込不要、メタバース空間へは本市ホームページよりアクセス

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kenko-iryo-fukushi/kenko-iryo/iryo/gan/metaverse/0822.html>

(4) プログラム

- ・「小児がん啓発イベント」ライブ配信

（こども医療センター職員によるブラスバンドの演奏、  
小児がん患者等の支援団体紹介など）

- ・みんなで楽しめるクイズ大会



【支援団体紹介を行う展示エリア】

(5) 当日の取材

メタバース空間内での取材が可能です。取材をご希望の報道機関の方は2月13日（金）17時までに、**別紙1**取材申込書にてお申込みいただくか、同項目をメール本文に記入のうえお申込みください。

### 2 (参考) こども医療センター、かながわ健康財団主催「小児がん啓発イベント」

(1) 開催日時

令和8年2月14日（土）12：00～15：00



(2) 場所

横浜新都市プラザ（そごう横浜店 地下2階 正面入口前）

【詳細はこちらから】

(3) 対象者

どなたでも参加可 ※事前申込不要

裏面あり



**GREEN × EXPO 2027**  
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷



### 3 (参考) これまでの取組状況

令和6年度からメタバース空間を活用した交流支援を展開し、延べ67名のお子さんや保護者の方が参加しています。令和7年度は何度でも参加できる居場所づくりを目指して、定期的な交流機会を設けています。

#### 〈交流企画〉

異次元体験やお仕事体験などテーマを設け、グループごとに分かれ共同作業やアイデアを出し合いながら、参加者同士のコミュニケーションを深める内容となっています。

7月 29日	①「ルナクラフトワークショップ」 ※JAXA 宇宙教育センター 共催
10月 4日	②「メタバースでお菓子づくり！？」※横浜スイーツ&カフェ専門学校 協力

※3月下旬に交流企画第3弾を開催予定。

#### 〈交流会〉

クイズやゲームなどを中心に、より気軽に参加できるようプログラムを工夫し、交流を深める内容となっています。

8月 22日	①「メタバースでおしゃべり会～夏の思い出～」
11月 28日	②「メタバース脱出ゲーム～デジタル世界を知って、謎解きにチャレンジ～」
1月 6日	③「メタバースで新年スタート～デジタル世界で謎解きにチャレンジ～」

【交流会第3弾の様子】



(集合写真)



(脱出ゲーム)

#### 〈運用支援〉

市内の医療機関、小児がんなど病気と向き合う子ども・家族の支援に関わる団体等へのメタバース空間の運用支援を行い、多様な担い手による交流の場を広げています。

8月 2日	①神奈川県立こども医療センター「夏休み公開講座」
9月 23日	②横浜市南部病院「済生会フェア」
1月 10日	③認定NPO法人横浜こどもホスピスプロジェクト「メタバース体験会」

#### お問合せ先

医療局がん・疾病対策課長 三室 直樹 Tel 045-671-2957



**GREEN×EXPO 2027**  
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷

